

広報紙  
タイトルの変遷

枕崎市報



枕崎市政だより



枕崎市政のあゆみ



広報まくらざき

市民と共に歩いた65年

市の広報紙は、昭和26年1月第1号が発行されて以来、今年で第700号を迎えました。

昭和26年といえば、ルース台風が来襲した年です。それから65年間、市民の皆さんと共に今日まで歩いてきました。

今でこそ毎月初旬に定期的に各家庭に配布されていますが、初めのころは年に3、4回、しかも全戸配布ではなく各公民館に1部の配布で、大きさも新聞紙の4分の1の広さ(タブロイド版)でした。

広報紙の読者は、全市民はもとより漁船に乗っておられる方や県外に住む本市出身の方など、

「ふるさとだより」として大変喜ばれています。

また、市議会の動きをとらえた「市議会だより」や毎月1回発行される「お知らせ版」などその使命を十分発揮していますが、広報紙も行政施策の実態や事実を正しく周知し、住民の理解と協力を得るという使命のもとに本市の発展を図らなければならないと考えます。

これからも、市民と市政を結ぶパイプ役として、市民の皆さんから意見や要望など多くの声を聞く中で、親しみやすく、分かりやすく、役に立つ広報紙作りを心掛けていきます。

広報まくらざき  
おかげさまで

700号

枕崎市広報紙のあゆみ



昭和58年4月 第300号



昭和49年12月 第200号



昭和41年8月 第100号



平成元年9月  
「広報まくらざき」縮刷版発刊



平成3年4月 第395号  
紙面がB5版からA4版へ



平成3年8月 第400号



平成11年12月 第500号



平成28年8月 第700号



平成24年4月 第648号  
全ページオールカラーに



平成20年4月 第600号



平成16年4月 第552号  
表紙の題字を手書きに変更